



mIRaI 通信

～輝く「未来」の中に「伊里」はある～



暑い最中の芝刈り支援に感謝



先日芝植え作業を行い、グラウンドが芝で囲われるという話を載せましたが、その後も定期的に新しく植えた芝への水やりで、ボランティアの方々にはお世話になっています。

芝は、整っていれば見た目も美しく、肌触り(?)もとても気持ち良いものですね。季節がよければ、裸足で走り回ればサイコーの感触です。春先に寝転んだりすると、眠気は三倍増するくらいの気持ち良さです。

半面、その芝を維持するための手入れは本当に大変です。芝の範囲が広い分、その管理を学校だけに任されると、正直とてもじゃないですが管理は不可能です。

それを、こまめにボランティアの方々がしてくださっています。この日も、2階から見かけた時は、ちょうど休憩中だったようで、芝生の上にポツンと残された芝刈り機とゴールが、なぜか絵になったので撮ってみました。そして、談笑中のボランティアの方々の元へお邪魔しました。この暑い中、汗を流しながら豪快に笑いながらお話されます。その元気の良さに感服です。いつもありがとうございます。



あいさつ運動 with 「更生保護女性の会」



13日朝、あいさつ運動を行いました。あいにくの雨模様となりましたが、生徒会のメンバーと、「更生保護女性の会」のメンバーの方3名が、校門で登校する生徒を出迎えました。

時間的に、登校する生徒はまばらではありましたが、それぞれ元気よくあいさつを交わし校門を入っていきました。

先日の、メンローパークの生徒たちと比べても、日本語と英語の違いはあれど、決して引けを取らないあいさつぶりでした。ちなみに、会の方からポケットティッシュをいただきました。全校生徒に配布しています。



雨の日はネコも物憂げになる??

わが家のミカンちゃんはお外で遊ぶのが大好きなお転婆娘。でも、13日の朝の大雨ではさすがに外に出られません。出窓に座り込み、うらめしそうに雨を眺めるミカンちゃんの、哀愁漂う背中があまりにカワイくて、思わずパチリしました♡





オペレッタの予告編？



14日、「東京オペレッタ劇団」の方が4名来校されました。この10月に、芸術鑑賞会としてオペレッタの観劇を行うのですが、その打ち合わせに来られました。

オペレッタとは、歌うだけではなく、セリフのあるオペラで、ミュージカルとの違いは、一切マイクを使わず地声で歌う点だそうです。

今回は、会場となる体育館などを確認した後、生徒たちの前で話し、歌を聴いてもらいたいとのことで、急ぎよ3校時の1Aの音楽の授業にゲストとして登場です。

ソプラノ歌手の女性がいきなり歌を披露。聞いていた我々はブツ飛んでしまいました。さすがプロ！すごすぎる！！

解説してくださった方のお話も面白く、当日がとても楽しみです。何と本番では、観衆（中学生&小学生）も一緒に歌を歌い、劇を盛り上げる企画もあるそうです。そのために、音楽の授業でも練習するそうです。これは、やりがいがありますね。伊里の小中生のパワーをぜひ見てもらおうではありませんか。

さぁ一緒に、「オッソ〜レミ〜ヨ〜♪」(笑)。



3年生で性教育講演会



14日、3年生対象の「性教育講演会」が行われました。

今年も講師は「ウィメンズクリニックかみむら」の院長の上村先生です。この分野ではとても有名な先生で、中学生の性に関する相談もよく受けておられます。

性に関する話は、今も昔もなかなかしにくく、相談といってもなかなかオープンにはできない現状があります。

そんな中、上村先生は、まったく恥ずかしさや後ろめたさを感じさせず、明るいまでに堂々とハッキリと性について語られます。最初、恥ずかしそうに聴いていた生徒たちも、次第にその話術に引き込まれていきます。

女性の身体や月経の話、性の話や性感染症の話など、将来に備えて覚えておくべき内容が盛りだくさんでした。

「生まれただけで、もうすでに人生勝ち組！あとは寿命まで生きていだけで、ずっと人生勝ちつぱなし！」の言葉が、今回のお話の全てを表していたように思います。

この講演をきっかけに、自分の人生について、自分の性を生きるということについて、しっかり考えてみてください。

私の好きなこの言葉を贈ります。

「あなたが生まれたとき 周りの人は笑ってあなたは泣いていたでしょう。

だからあなたが死ぬときは あなたは笑って周りの人が泣くような人生を送りなさい。」

本当にそういう人生を送りたいものですね。



※「手をつなぐ育成会」賛助金、19日(月)まで待てますので、ご協力よろしく申し上げます。